

神奈川県立向の岡工業高等学校の生徒が 生田緑地の入口看板を作りました

神奈川県立向の岡工業高等学校（大熊 敬一校長、川崎市多摩区）の3年生7人が、生田緑地の入口「くらやみ坂口」の看板を製作し、12月22日に現地へ設置します。

生田緑地には約30か所の入口があり、平成30年度に「生田緑地マネジメント会議※」において、主要な入口に名称を付けて公表し、各入口の看板の製作と設置を県立向の岡工業高等学校に依頼しています。この協働の取組は令和2年度から始まったもので、今回で6回目となります。

- 1 設置日時 令和7年12月22日（月） 午前10時15分～（荒天中止）
- 2 設置場所 生田緑地 くらやみ坂口（川崎市多摩区枡形6丁目5先）
- 3 協 力 神奈川県立向の岡工業高等学校（製作・設置 3年生7名）



※生田緑地マネジメント会議：市民と市の協働による管理運営を推進するため、生田緑地にかかわる多様な主体（市民団体・地域団体・大学、行政・指定管理者など）が連携・調整しながら参加する「協働のプラットフォーム」として平成25年3月に設立された会議体です。



【問合せ先】
 川崎市建設緑政局緑政部生田緑地整備事務所 松本
 電話 044-934-8577